



練馬区議・都政対策委員長

とや英津子の ニュースレター

2017年2・3月号外

連絡先
とや英津子事務所
住所 練馬区桜台
1-6-11
電話
3991-7008

2017年4月保育所等第一次申し込み状況

昨年を上回る待機児 1500人超?!

「保育園落ちたの私だ！」
がまた始まる?

今年4月の保育所等への入所希望者の申し込み状況が明らかになりました。

練馬区での(来年度)保育園募集人数3,915人に対して「第一次希望数」は、5,130人。全体で1,531人の子どもたちが入園不承諾になる計算です。昨年の同時期でみると、1,499人が一次募集であふれていることからみると、昨年を超える深刻な状況です。

■認可保育園等の入園申請状況								
*小規模・保育ママなど含む 区発表資料より練馬保問協作成 2017/2/1								
2017 H29	100日	8ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
希望者数 (第1希望者数)	1124	496	1969	822	545	134	40	5130
募集数 (欠員数)	744	454	1409	531	287	180	310	3915
待機数 (不承諾数)	380	42	560	291	258	0	0	1531
	(0歳計 422)							(人)
昨年比同時期比	145増	151減	45減	83増				32増

資料—練馬保問協TWより

深刻さ増す0歳児

昨年より、申請者数は511人増加しました。特に、今年0才からの入園希望が増加しています。

育児休業制度があっても、保育園に入れるには産休明けから預けて仕事に復帰せざるを得ない人が増えているのではないのでしょうか。

一方、表にはありませんが、その他小規模や家庭的保育などの施設でみると、全体では募集枠175人に対して93人の申し込みで空きがあります。

希望は認可保育園

今回の申し込みでも、第一希望で認可保育所を希望する人は97%です。就学前まで子どもを受け入れる安定した保育施設望んでい

るのがわかります。練馬区は今年度、待機児ゼロ作戦と銘打って、1000人規模で定員を拡大しましたが、そのほとんどが小規模保育で2歳までの保育です。保護者のニーズに合っているというよりも区の財政的都合でしかないと言わざるを得ません。

就学前人口の5割まで拡大を

各家庭には入園承諾、不承諾の結果が送付されますが、親にとっては4月以降の生活がかかっており、安心して働き続け、子育てしたいという願いを高額の花にしないため、党区議団は当面就学前人口の50%まで保育所定一刻も早く、誰もが保育所探しをしなくても入園できる保育園を選ぶことができるように力を尽くしたいと思います。